

『長野県小諸商業高等学校[定時制課程]の「3つの方針」』

1 「生徒育成方針」

- (1) 商業教育を通して、職業人として必要な技術を身に付け、社会に貢献する態度と意識を養います。
- (2) 義務教育段階の学び直しに力を入れ、基礎学力の定着を図り、社会で生きる力を養います。
- (3) 就労しながら学ぶ中で、勤労観・職業観を養い、社会の一構成員としての自覚と責任感を身に付けます。
- (4) 多様な人達の存在を受け入れ、また様々な年代の人達と関わり、コミュニケーション力を育みます。
- (5) 地域社会と積極的に関わり、地域とともに学びあうことで、自己有用感を育てます。

2 「教育課程編成・実施方針」

- (1) 【学び直しと基礎学力の定着】
 - ・英数国を中心に、義務教育段階の学び直しに力を入れます。
 - ・商業科目において、計算実務や文書作成、社会マナー・ビジネスマナーの基礎学習を進めます。
- (2) 【商業教育と勤労観・職業観の涵養】
 - ・商業の専門科目の基本を学び、社会で働くために必要な力を身に付けます。
 - ・資格試験の取得を通し、確かなスキルと自信を身に付けます。
 - ・在学中の就労とキャリア教育を組み合わせ、働くことへの意欲を高めます。
- (3) 【地域および社会の教育資源の活用とソーシャルスキルの向上】
 - ・体験的活動やボランティア活動などに参加します。
 - ・地域資源や外部講師を積極的に活用します。
 - ・人と関わるトレーニングやグループワークを積極的に行います。

3 「生徒募集方針」

- (1) 商業科で学ぶ目的意識を持ち、資格取得に意欲的な生徒
- (2) 人間関係や就労経験を通し、自立することを目指す生徒
- (3) 人と人との関わり合いを大切にし、集団生活の中で思いやりの気持ちを持てる生徒